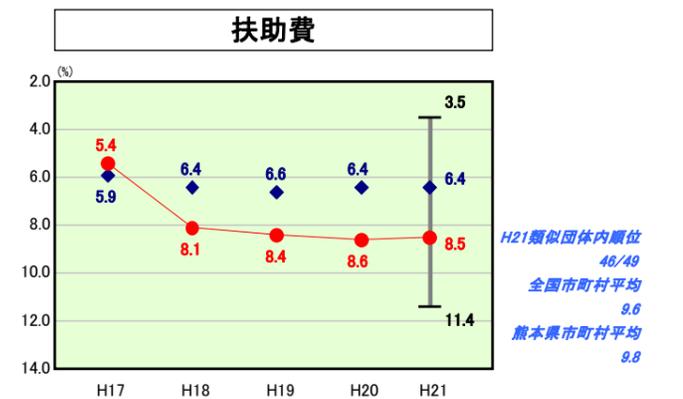
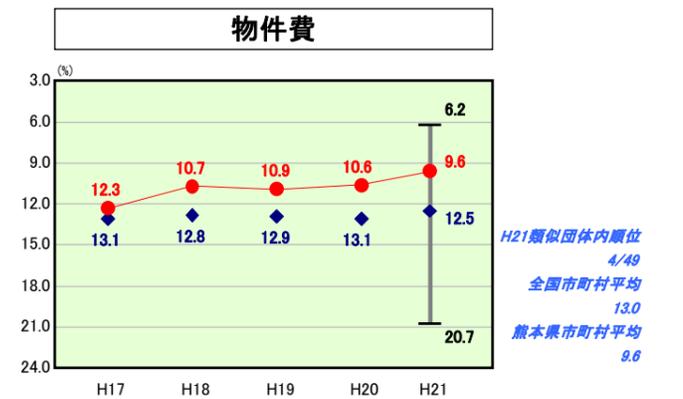
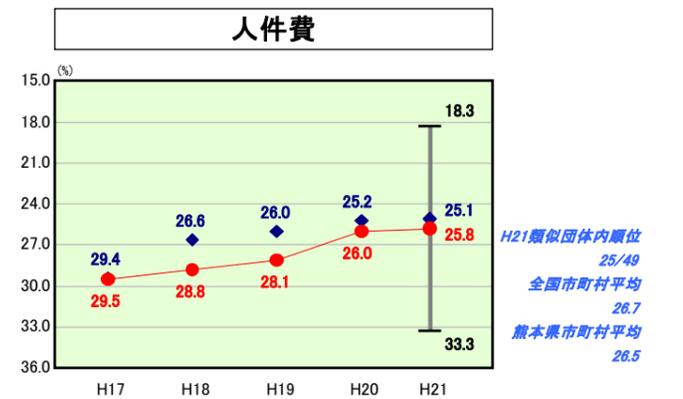
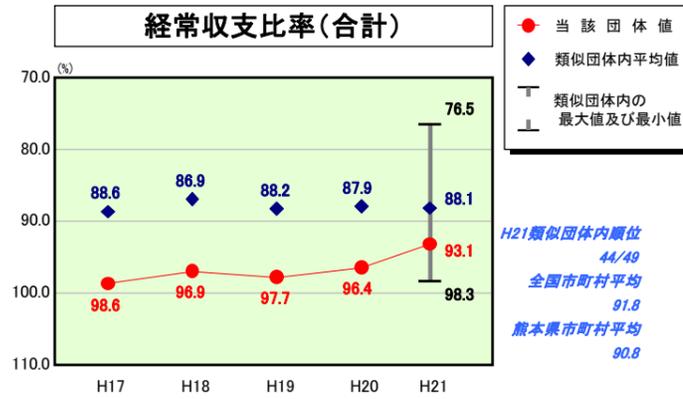
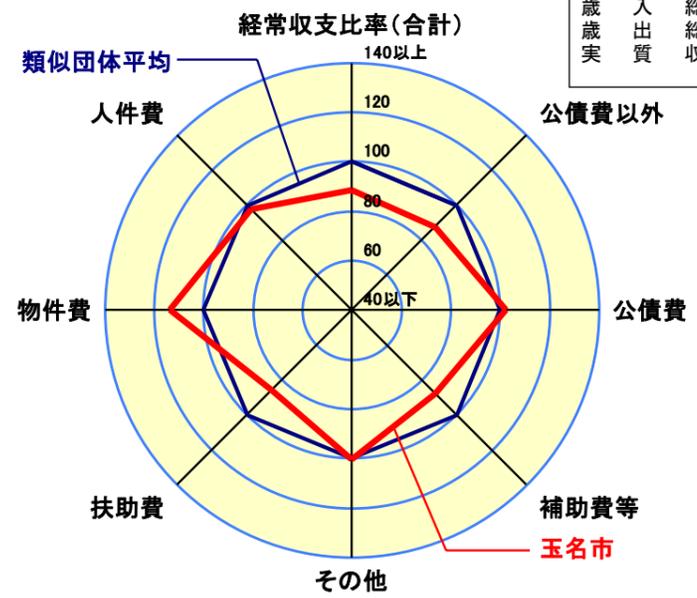


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

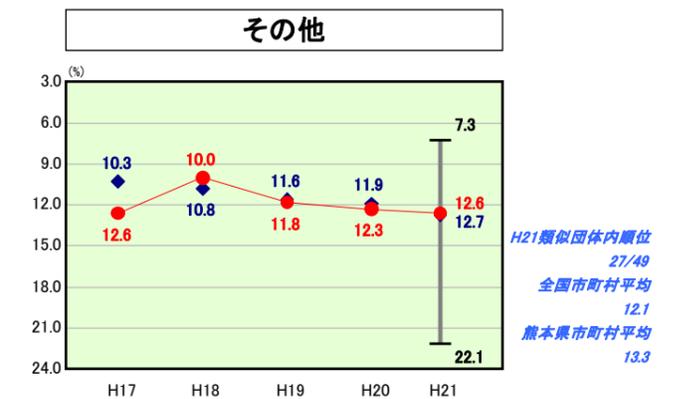
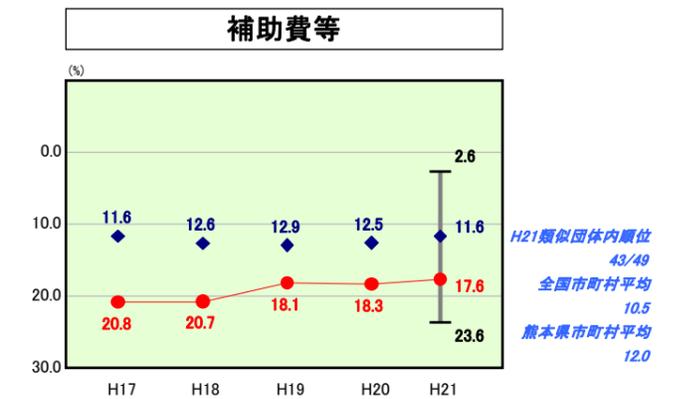
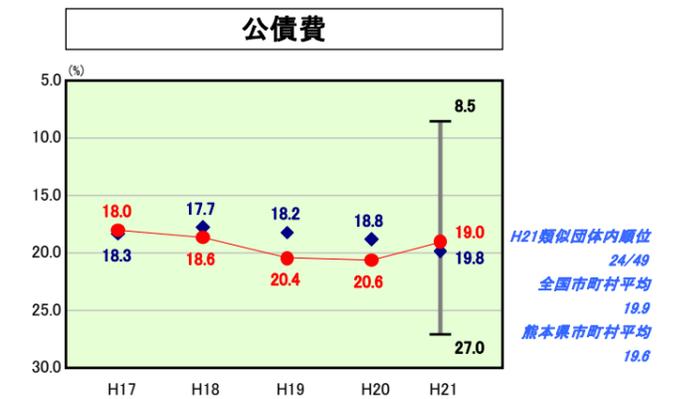
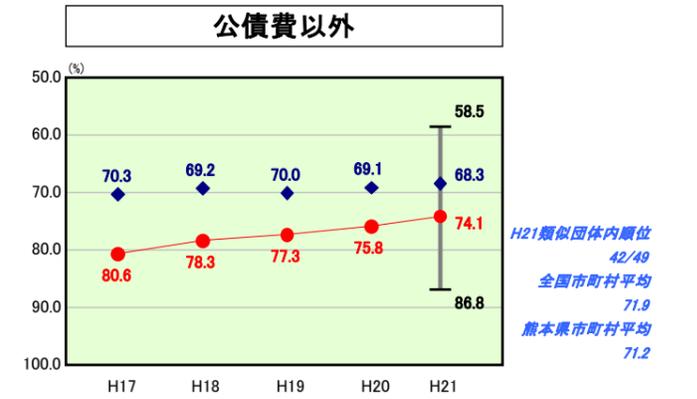
経常収支比率の分析



人口	70,483人(H22.3.31現在)
面積	152.55 km ²
標準財政規模	17,420,404千円
歳入総額	29,912,738千円
歳出総額	29,060,319千円
実質収支	681,984千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

人件費
 対前年度に比べ0.2ポイント下回り、類似団体平均に近い数値となってきた。今後も合併協議における「退職者の1/3を新規採用」を着実に実行し、人件費の削減を図る。また、保育所、給食センター、老人ホーム、体育施設等、直営で管理運営を行っている施設があり、この部分が類似団体の平均を上回っている要因ではないかと推測される。今後も施設の民営化や指定管理者制度導入を推進し改善に努める。

物件費
 対前年度に比べ1.0ポイント下回り、類似団体平均と比べても0.7ポイント下回っている。今後も事務事業の見直し・効率的な財政運営に努め経常経費の節減に努める。

扶助費
 対前年度に比べ0.1ポイント上回り、類似団体と比べると2.1ポイント上回っている。上昇の要因としては、介護給付・訓練等給付事業の増加によるものである。類似団体と比較した場合においては、児童福祉費が高い傾向にある。今後も長引く景気低迷を背景とした低所得者の増加や医療費助成の拡充等により扶助費の増加は避けられないところであるが、住民サービスの低下を抑えた全体的な見直しによる扶助費の抑制に努めたい。

公債費
 対前年度に比べ1.6ポイント下回り、類似団体平均と比べて1.8ポイント下回っている。これは、補償金免除繰上償還を実施したことによるものである。今後は新庁舎建設等を控えており、公債費の削減は難しい状況にあるが、起債発行総額の抑制を図り適正化に努める。

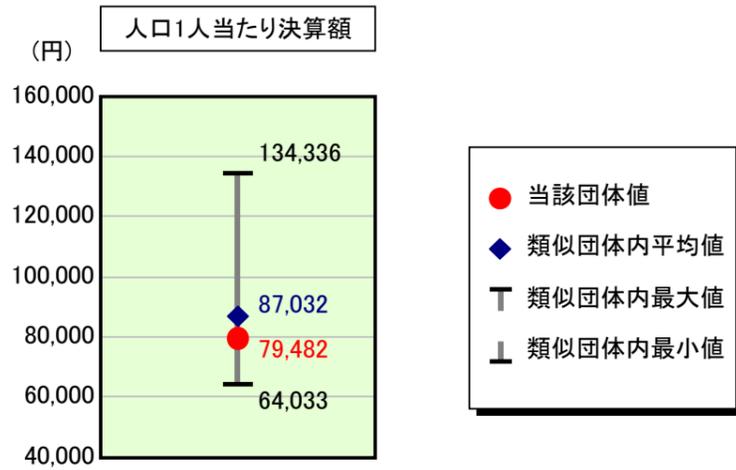
補助費等
 類似団体平均と比べると2.1ポイントと大きく上回っている。これは、一部事務組合(清掃、衛生、消防、病院等)への負担金や企業会計の上・下水道への補助金が大きいためと思われる。各種団体補助金や負担金などについては見直しを行っており、今後も引き続き補助金や負担金の適正化に努める。

普通建設事業費
 人口1人当たりの決算額は、類似団体とほぼ同程度となっている。今後は、新庁舎建設などが控えているため、各事業の規模や内容等の見直しを行い事業費の抑制に努め、計画的な事業展開を図る。

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

熊本県 玉名市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



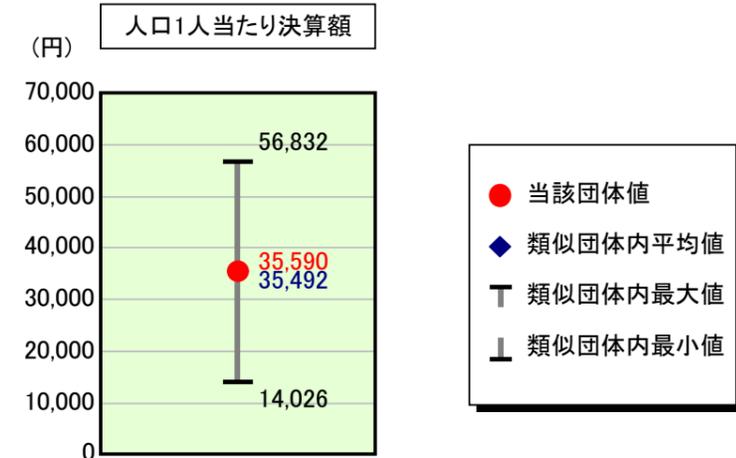
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	5,065,167	71,864	78,261	▲ 8.2
賃金(物件費)	83,506	1,185	5,458	▲ 78.3
一部事務組合負担金(補助費等)	793,329	11,256	7,980	41.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	66,882	949	730	30.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	166,306	2,360	2,833	▲ 16.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	166,410	2,361	1,627	45.1
▲退職金	▲ 739,469	▲ 10,491	▲ 9,856	6.4
合計	5,602,131	79,482	87,032	▲ 8.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.46	8.67	▲ 1.21
ラスパイレス指数	98.6	97.0	1.6

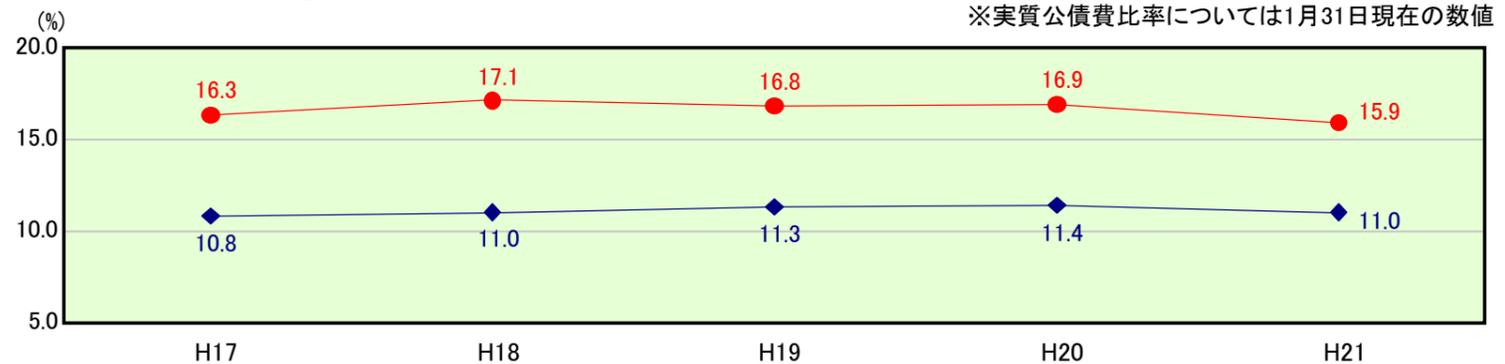
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	3,428,487	48,643	55,960	▲ 13.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	35	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	906,596	12,863	16,750	▲ 23.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	410,359	5,822	4,214	38.2
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	47,597	675	2,207	▲ 69.4
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	237	3	14	▲ 78.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 2,284,767	▲ 32,416	▲ 43,688	▲ 25.8
合計	2,508,509	35,590	35,492	0.3

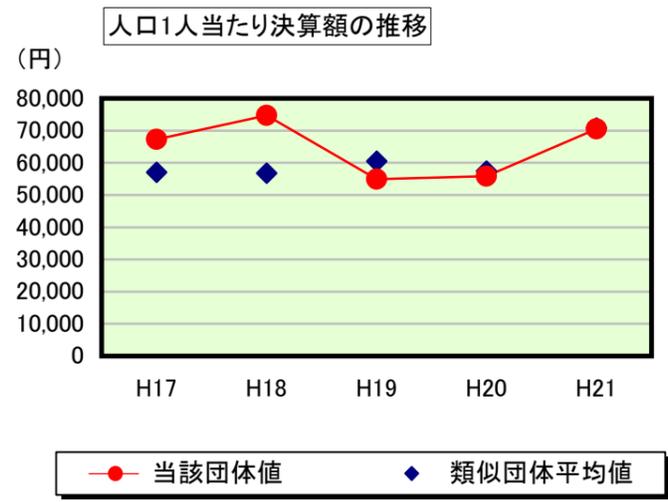
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

熊本県 玉名市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	4,871,848	67,309	28.5	57,030	12.1	16.4
うち単独分	2,413,613	33,346	▲ 3.1	37,129	23.3	▲ 26.4
H18	5,382,375	74,727	11.0	56,780	▲ 0.4	11.4
うち単独分	2,272,067	31,545	▲ 5.4	34,392	▲ 7.4	2.0
H19	3,926,856	54,956	▲ 26.5	60,510	6.6	▲ 33.1
うち単独分	1,442,177	20,183	▲ 36.0	33,757	▲ 1.8	▲ 34.2
H20	3,962,611	55,830	1.6	57,376	▲ 5.2	6.8
うち単独分	1,905,017	26,840	33.0	32,650	▲ 3.3	36.3
H21	4,967,727	70,481	26.2	70,789	23.4	2.8
うち単独分	2,250,066	31,924	18.9	40,880	25.2	▲ 6.3
過去5年間平均	4,622,283	64,661	8.2	60,497	7.3	0.9
うち単独分	2,056,588	28,768	1.5	35,762	7.2	▲ 5.7